

(別紙)

雇用対策の総合的推進に必要な経費

解決すべき 問題・課題

雇用環境が厳しい時期に就職活動を行った、いわゆる就職氷河期世代の中には、希望する就職ができず、現在も、不本意ながら不安定な仕事に就いている、無業の状態にあるなど、様々な課題に直面している者がいる。
また、学生の就職・採用活動日程については、学生が学業に専念し、安心して就活に取り組める環境が求められている。

上記問題・課題 と事業との関係

先進的・積極的に就職氷河期世代への支援に取り組む地方公共団体等を支援し、優良事例を横展開することで、就職氷河期世代への支援の強化・加速化を図る。
また、アンケート調査等により就職・採用活動の実態を把握し、企業側への学生への配慮の要請、必要なルール見直し等を行う。

アクティビティ (事業概要)

・先進的・積極的に就職氷河期世代の支援に取り組む地方公共団体を交付金により支援

・交付決定事業に取り組む地方公共団体の優良事例を分析の上、全国的に周知

・学生に対する就活状況のアンケート調査等により就職・採用活動の実態を把握

インプット(予算)

・交付金30億円
(令和3年度補正予算(繰越))
・学生に対するアンケート調査等
(令和4年度当初 6.0百万円)
(令和3年度当初 6.4百万円)

アウトプット (活動実績)

・交付金の活用により、各地方公共団体において、就職氷河期世代への支援を実施
・交付金を活用した地方公共団体数・事業数
・KPIが交付金計画にアウトカムとして設定されている事業数

地方公共団体の優良事例・ノウハウの全国的な蓄積と周知
・地方公共団体の優良事例として、ホームページ等により全国的な周知を図った事例数

毎年、8月1日現在の学生の就活状況についてアンケート調査等を実施
・企業側が学生の学修時間に十分配慮しているかアンケートを実施(日程ルールの遵守状況等)

その他の関連事業、施策

・厚生労働省等他省庁における、就職氷河期世代に対応した就労支援やひきこもりの状態にある方等の社会参加に向けた支援等の施策

アウトカム

(活動実績がもたらす状況の変化、人の行動変容、その他成果)

初期(※)アウトカム
・交付金計画において各地方公共団体が設定したKPIの達成
・各地方公共団体が設定したアウトカムのKPI(例:事業により就労や社会参加につながった件数)が達成された割合

初期(※)アウトカム
学生の就活状況について、コロナ禍での就職活動や、日程・時間帯等に関する配慮がなされているかなど、課題を把握し、対応策の就活ルールへの反映に向け検討
・就職活動の日程・時間帯等に関する配慮など、必要なルールの検討実績

(※)時間軸で初期→中長期で設定

中長期(※)アウトカム
・就職氷河期世代に対する支援施策の全国的な波及
・学生の就活ルールに反映し、企業へその遵守を要請
・より安定した就労や社会参加につながった人数
・学生の就活ルールやインターンシップの適切な実施など、ルールの見直しの実績
・コロナ禍での就活への配慮等を求める要請の実績

インパクト(社会的な影響)

・就職氷河期世代の就労や社会参加の実現を通じた雇用の安定と経済の活性化
・就活での適切なマッチングにより、企業における若年労働者層の活用促進

事業により直接コントロールできない部分

(注1)アウトプット及びアウトカムの点線枠内には、何をもってアウトプット及びアウトカムを測るのかを記載する。

(注2)アウトカムを定量的に測ることが困難な場合には、代替となる事項をもってアウトカムを測ることの相当な理由も同枠内に記載する。